



Japan. Endless Discovery.

街道観光プラットフォーム（仮称）構築による
街道観光振興への効果検証事業

報告書 概要版

令和 6 年 3 月

国土交通省関東運輸局観光部

[目次]

1. 業務の概要	1
1-1 業務の目的等	1
2. 検証用サイト(江戸街道ポータルサイト)の企画・開発・運営	2
2-1 検証用サイト(江戸街道ポータルサイト)の企画	2
2-2 検証用サイト(江戸街道ポータルサイト)の開発	4
2-3 検証用サイト(江戸街道ポータルサイト)の運営	9
3. 利用促進のための方策	11
4. 検証用サイトの効果検証	12
4-1 利用者アンケート調査	12
4-2 アクセスログの分析	14
4-3 街道観光振興への波及効果の把握	15
4-4 本格運用に向けた課題の整理	16
5. 次年度以降の実用化に向けたプラットフォームの完成図の提示	17
6. 今後の展開について	18

1. 業務の概要

1-1 業務の目的等

1-1-1 業務の目的

関東運輸局では、広域関東※¹エリアの統一ブランディングによる観光振興策として“街道“を軸とした国内外からの誘客・地域活性化を目指し、『江戸街道プロジェクト』※²を推進しているところ。当プロジェクトの出口戦略は、広域関東の観光ブランド価値を高め、地域が自立して持続可能な観光で稼げるようになることである。そのために、地域の観光コンテンツやPRツール等を集約し、広域関東における街道観光の情報を一元提供できるプラットフォームを整備し、関係者が容易に情報発信・共有できる体制を構築する必要があると考えている。

そこで当事業では、プラットフォーム構築に向けた課題の整理と、その有効性の検証および次年度以降の本格運用に向けた具体的な方策を検証・整理することを目的とした。

(※1) 広域関東とは、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の1都10県をいう。

(※2) 『江戸街道プロジェクト』の概要については以下URLを参照

https://www.tb.mlit.go.jp/kanto/kankou/kankou/edokaido_project.html

1-1-2 事業内容

街道沿いの観光情報等を一元化し、統一ブランドの下で情報の管理・発信ができる「街道観光プラットフォーム（仮称）」の基となる検証用サイトを開発し、インバウンドおよび国内旅行者の誘客と周遊促進に対する有効性を検証するとともに、次年度以降の本格的なサイト運用に向けた課題を抽出し、具体的なコンテンツや運営体制を含めた将来のあるべき姿（完成図）を提示した。

本事業の実施項目は以下の通り。

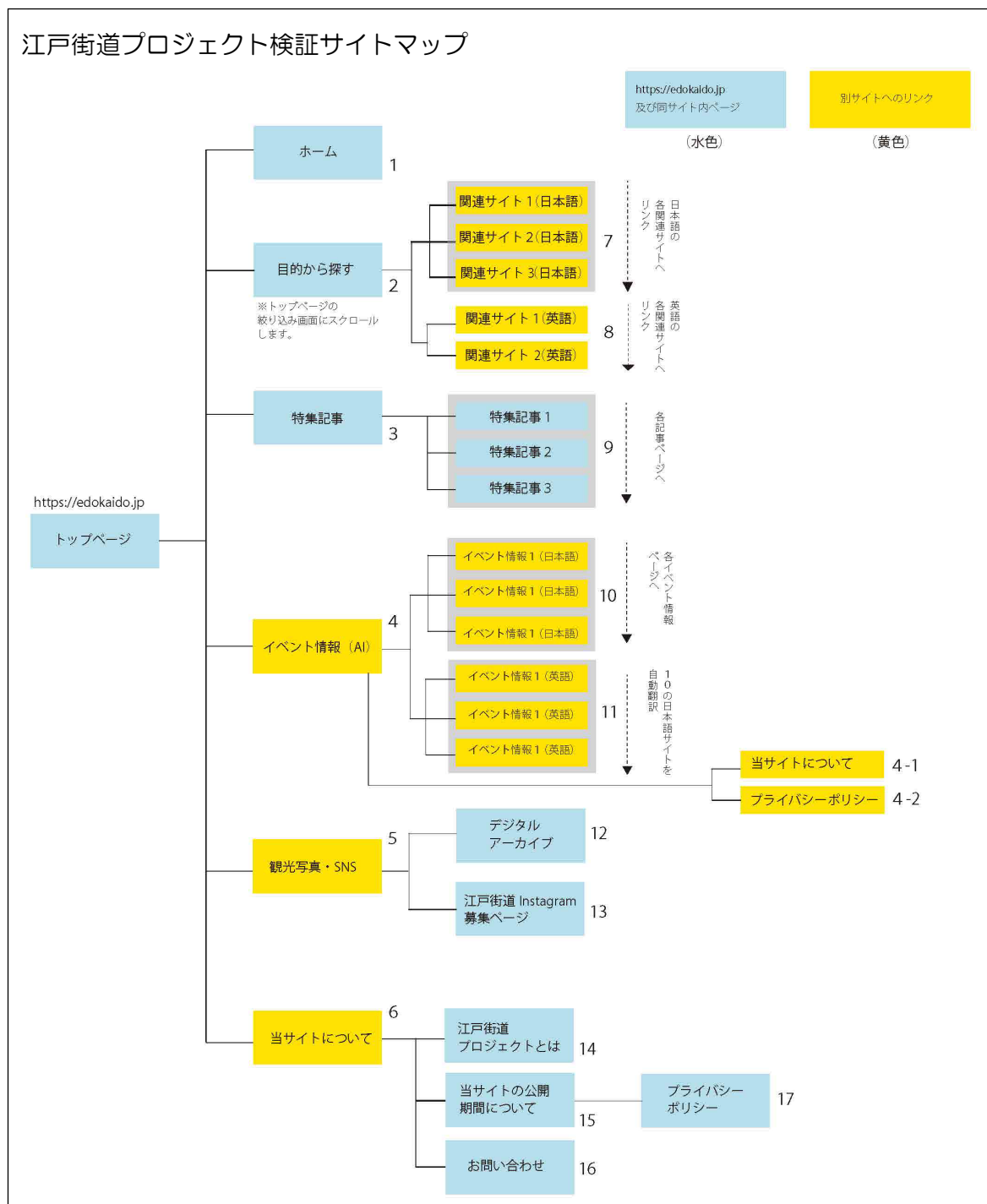
1. 検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の企画・開発・運営
2. 利用促進のための方策
3. 検証用サイトの効果検証
4. 次年度以降の実用化に向けたプラットフォームの完成図の提示
5. 今後の展開について

2. 検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の企画・開発・運営

2-1 （江戸街道ポータルサイト）の企画

江戸街道ポータルサイトを作成するに当たり、各階層毎に掲載する内容を含めた全体構成の企画を行った。

（1）全体構成



(2) サイトの構成

トップページ（第一階層）の構成及びポイントは以下の通り。第二階層については、次項（2-2 検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の開発）に示す。



①ビジュアルアーカイブの整備

各地・各組織に点在する街道ごとの画像や映像など、既存のビジュアルコンテンツを1本化し、ブラディングの強化をはかります。



②目的から探す

各種街道関係サイト（既存サイト）の検索・リンク機能。街道観光に関連する各地の既存取り組みを、カテゴリー別に検索できるものとした。



③旬のイベント情報(AI)

各地に点在する街道観光情報を、AIにより自動集約し、旬のおすすめ情報として表示させる情報集約サービス。



④特集記事

各都県やDMO、観光協会、観光関連団体等（民間含む）から掲載情報を収集し、および現地への訪問取材を行い特集記事コーナーを設置した。



⑤コミュニティ機能

当サイトを通じて江戸街道の魅力を発信できる機会を創出するため、旅行者からの投稿機能（画像・口コミ等）など、参加型で情報共有可能なコミュニティ機能としてコミュニティ機能を設置した。



2-2 検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の開発

検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の開発内容について、各項目別に概要および使用した情報を示す。

2-2-1 「目的から探す」ページの開発

「江戸街道」の見どころ検索について、日本橋を起点とする五街道と、その枝道として整備された脇往還は歴史・文化・食などの見どころをユーザーが検索できるように、地図からの検索、街道別、エリア別など目的別に選んで街道沿いの旅を楽しめる機能を設置した。

「江戸街道」の見どころ検索

キーワード ...

すべての街道

すべてのエリア

目的別：☐ 食 ☐ 体験 ☐ 歴史・文化 ☐ 温泉・宿 ☐ その他

絞り込み

八十里越街道

【新潟県・福島県】秘境八十里越体感バス～感じよう、あふれる自然・歴史ロマン・未来へつなぐ土木技術～三条市公式観光サイト「賢う」についての一覧です。...

新潟県・福島県：[その他]

川越街道

【埼玉県】小江戸川越へようこそ
小江戸川越の観る「史跡・歴史」についての観光情報一覧です。...

埼玉県：[歴史・文化]

中山道

【長野県】日本遺産「中山道～木曾路に会う」（木曾広域公式観光サイト）...

長野県：[体験]

中山道

【長野県】長久保宿、和田宿（長和町の宿泊施設）...

長野県：[温泉・宿]

中山道

【長野県】妻籠を楽しむ（プラン、手荷物運搬サービス、クマ鈴の貸し出し、完歩証明書の販売）
歴史の面影を残す街並みと自然に守られた古（いにしえ）の国道...

長野県：[歴史・文化]

日光街道

【埼玉県】こしがや「まち未来創造塾」第7期（越谷市のお土産）
魅力溢れる越谷でお買い物！越谷のお土産品を紹介します。...

埼玉県：[その他]

奥州街道

【栃木県】鍋掛ウォーキングマップ
黒磯観光協会の「食べる」一覧です。...

栃木県：[食]

日光街道

【埼玉県】日光街道越ヶ谷宿 越谷の食
越谷 味わう 地域で愛されている「手みやげ品」やおすすめしたい「飲食店メニュー」...

埼玉県：[食]

2-2-2 「旬のイベント」ページの開発

AI を活用した自動情報収集プログラム（特許取得済み）によって、WEB 上に公開されている各自治体・観光協会等のイベント情報を、オリジナルの WEB サイトに自動的に集約し、効率的に配信するシステムを構築した。

2024/03/16 20:55

街道観光イベント情報集約サイト

 街道観光イベント情報集約サイト

イベントを探す | 当サイトについて



「ひなまつり」展示中！

期間：2024年02月23日 ～ 2024年04月03日
場所：📍 長野県木曽郡南木曾町吾妻2178-10
ふれあい館、妻籠宿本陣

イベントを探す

キーワードで絞り込む

キーワードを入力してください。

日程で絞り込む

選択してください

カテゴリで絞り込む

選択してください

エリアで絞り込む

選択してください

絞り込む

開催日が近い順

新着順

江戸街道のイベント 238件



越谷市新庁舎グランドオープンセレモニーを開催します

期間： 2024年03月16日 ～ 2024年03月16日
場所： 📍 埼玉県越谷市越ヶ谷4丁目2-1
越谷市役所エントランス棟
料金： 参照ページを確認ください

33 閲覧



【R6.3.16(土)】YAMANASHI BOOKSCAPEを開催します！

期間： 2024年03月16日 ～ 2024年03月16日
場所： 📍 山梨県山梨市万力1830
山梨市民会館前
料金： 参照ページを確認ください

20 閲覧

人気ランキング



第33回 小江戸川越 春まつり

期間： 2024年03月23日 ～ 2024年03月23日



歌舞伎町シネシティ広場にキッチンカーが集結「FOOD TRUCK FES in SHINJUKU KABUKICHO」開催！

期間： 2024年02月17日 ～ 2024年03月28日



「第36回草加さくら祭り」が開催されます！

期間： 2024年03月23日 ～ 2024年03月31日



桃源郷を歩こう・2024

期間： 2024年03月30日 ～ 2024年03月31日



第34回よこはまシティウオーク 3月開催!!

期間： 2024年03月20日 ～ 2024年03月20日

カテゴリから探す

グルメ・料理 (42)

季節のイベント (50)

アート・デザイン (54)

祭り・フェス (38)

音楽・舞台・演劇 (39)

文化・歴史 (66)

5

2-2-3 「特集記事」ページの開発

東京都（日光街道）の千住宿、神奈川県（東海道）の小田原宿、山梨県（甲州街道）の勝沼宿、埼玉県（中山道）の桶川宿、4エリアの宿場町の現地訪問取材を行ない、写真撮影、現地での取材、市区町村自治体の観光課などに連絡し、写真提供の依頼などを行い、ライターによる記事作成を行なった。

（１）取材概要

取材先は、日光街道、東海道、甲州街道、中仙道から1つの宿場をピックアップして、地域の確認をとりながら実施した。

各街道において、建物が残っていて当時の趣を伝えられる箇所を選定した。

表 特集記事 概要

街道	日光街道	東海道	甲州街道	中仙道
取材先	千住	小田原	勝沼	桶川
選定理由	日光街道の中で日本橋から1番目の宿場町であり、また奥州街道、水戸街道など交差する宿場町でもあるため多くの人が行き交った場所を伝えたいかった。	東海道の中でも特に海鮮やかまぼこなど食の魅力があり、海と共に栄えた町として現代にも通じる宿場町であることを伝えたいかった。	ブドウで栄えた大規模な宿場町であり宿場の長さは16町26間（1745m）、干しぶどうや現代のワイン生産など魅力を持っている。	中山道の中でも当時の建物が残っており、取材する価値があると判断した。現在は本陣の一部が江戸時代そのままに残されている。
タイトル	東京の日本橋から1番目の宿場町「千住宿」の魅力を楽しむ旅。	海と共に栄えた街・東海道「小田原宿」	ブドウで栄えた大規模な宿場町「勝沼宿」を旅する。	歴史浪漫満載！徳川秀忠・皇女和宮・新撰組が通った中山道「桶川宿」
取材時期	2023/12	2024/1	2024/1	2024/2
掲載開始	2024/1/30	2024/2/10	2024/2/19	2024/3/5

2-2-4 「デジタルアーカイブ」ページの開発

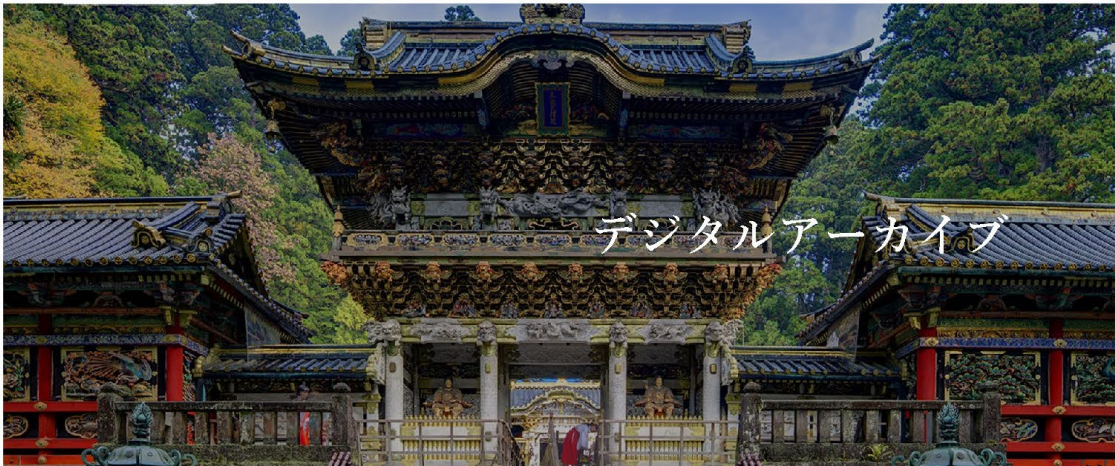
魅力的な写真をアーカイブ化し、ユーザーや旅行エージェントなどが利用できるようにサイト内に構築した。

街道の写真を絞り込み検索できるよう、「街道別」「エリア別」「ジャンル別」に選定できるようにした。

江戸街道

目的から探す

English Japanese
特集記事 イヘ



Digital Archive

絞り込み検索

キーワード ...

すべての街道 ▼

すべてのエリア ▼

目的別：

☐ 食

☐ 体験

☐ 歴史・文化

☐ 温泉・宿

☐ その他

絞り込み

クリア

検索件数：8 件



漁師めし食堂
(小田原宿)

ID : 2301 [image/jpeg]
Size : w2560 × h17



かどやの槍かけ
だんご (千住
宿)

ID : 2300 [image/jpeg]
Size : w2560 × h17



横山家住宅 (千
住宿)

ID : 2299 [image/png]
Size : w2026 × h16



ぶどう園 (勝沼
宿)

ID : 2298 [image/jpeg]
Size : w2560 × h16

2-2-5 「江戸街道プロジェクトとは」概要ページの開発

「江戸街道プロジェクト」を広く情報発信するための入口となるホームページ制作を行った。

江戸時代の創成期に徳川家康が交通の要所として、日本橋を起点とする「東海道」「甲州街道」「中山道」「日光街道」「奥州街道」の通称“五街道”と、その“脇往還”として整備された「水戸街道」や「成田街道」などの整備に取り組みました。この江戸街道プロジェクトは、この街道の魅力的な文化や歴史、自然、食、温泉などをめぐり、この地で心満たされ、ワクワクの体験をしてもらえるように関東運輸局が取り組んでいる。

2024/03/16 20:50

江戸街道とは



目的から探す

特集記事

イベント情報

English Japanese
写真・SNS 当サイ



日本橋からはじまる 江戸街道の旅

江戸時代の創成期に徳川家康が交通の要所として、日本橋を起点とする「東海道」「甲州街道」「中山道」「日光街道」「奥州街道」の通称“五街道”と、その“脇往還”として整備された「水戸街道」や「成田街道」などの整備に取り組みました。江戸街道プロジェクトは、この街道の魅力的な文化や歴史、自然、食、温泉などをめぐり、この地で心満たされ、ワクワクの体験をしてもらえるように関東運輸局が取り組んでおります。

それでは早速、そんな江戸街道の魅力を掘り下げていきましょう！

2-3 検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運営

前項までに企画・開発した検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運営・管理を行った。

2-3-1 検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運営概要

検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運営概要は下記の通り。

	内容
サイト名	江戸街道プロジェクト・ホームページ
URL	HTTPS://EDOKAIDO.JP/
運用期間	令和6年1月30日（水）～3月22日（金）
検証期間	令和6年1月30日（水）～2月29日（木）
運営者	当サイトは、業務委託先の株式会社ケー・シー・エスが国土交通省関東運輸局からの委託を受けて運営した。
利用規約・プライバシーポリシー	「当サイト利用に関する注意」、「個人情報の取り扱い」、「GOOGLE アナリティクスの利用」について、利用規約・プライバシーポリシーを設定した。

検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運用を開始するに当たり、プレスリリースを行い、周知を図った。

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和6年1月29日
関東運輸局

街道観光プラットフォーム構築に向けた実証事業を行います！
～広域関東の街道観光情報を集約したテストポータルサイト開設～

関東運輸局では、“街道”を軸とした誘客・地域活性化を目指し、『江戸街道プロジェクト』を令和4年度より推進しております。このたび、「江戸街道」をテーマとして、各街道にある多数の既存観光サイトを集約し、利便性の向上を図ったテストポータルサイトがどのように広域関東エリアでの街道観光振興に効果をもたらすのかを検証・整理するための実証事業を実施します。

当実証事業は、現在各地で独自に展開・PRしている街道沿いの観光情報をワンストップで一元提供できるテストポータルサイトを立ち上げ、旅行者や各自治体等へのアンケートやヒアリングにより御意見を集約し、街道観光振興への有効性を検証することを目的としています。なお、検証結果は当局ホームページにて事業終了後に公開予定です。

(※) 福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

■ 街道観光プラットフォーム（仮称）構築による街道観光振興への効果検証事業

➢ 実証期間 令和6年1月30日（火）～2月29日（木）
（テストサイトは令和6年3月22日（金）まで公開）

➢ 取組概要

① テストポータルサイトの構築（別紙：イメージ）

【主なコンテンツ】

- ・みどころ検索
- ・特集記事
- ・イベント情報（AI機能）
- ・ビジュアル・アーカイブ（画像集）の整備
- ・プロジェクト概要案内

② 将来あるべき姿（機能・役割）の整理、とりまとめ

テストポータルサイトは[こちら](https://edokaido.jp/)（https://edokaido.jp/）

【問い合わせ先】
関東運輸局観光企画課 宮崎、佐藤、柴山、渋谷
TEL 045-211-1255 FAX 045-211-7270

【配布先】
横浜海軍記者クラブ、神奈川県記者クラブ、都庁記者クラブ、埼玉県記者クラブ、群馬県記者クラブ、千葉県記者クラブ、栃木県記者クラブ、山梨県記者クラブ、茨城県記者クラブ、物流専門紙、関東運輸局記者会（ハイクラス等専門紙）

《別紙》 街道観光プラットフォーム構築に向けた実証事業
プラットフォームイメージ

テストポータルサイトの構築
【主なコンテンツ】

- ・みどころ検索
- ・特集記事
- ・イベント情報(AI機能)
- ・ビジュアル・アーカイブ(画像集)の整備
- ・プロジェクト概要案内

トップページイメージ

イベント情報(AI機能)

関東運輸局では、広域関東エリアの街道沿いに散らばる魅力的なコンテンツを、『江戸街道』という統一テーマにより新たにブランディングをはかり当サイトにより情報発信をしております。

イベント情報(AI機能)は、広域関東エリアで行われているイベント情報をAI機能を活用して情報収集を行います。

【イベント検索対象】

- ・広域関東の行政、観光団体のHP

【収集情報】

- ・2024年3月末までのイベント情報

【収集情報】

- 食、宿泊、自然、歴史等

イベント情報(AI機能)ページイメージ

2-3-2 検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運営

検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運営概要に示した期間にサイトを運営した。

（１）検証用サイトの更新

運用期間中に大きなトラブルはなく、特集ページや旬な情報の更新を予定通り行った。

表 主なサイト更新内容

No.	月日	更新内容
1	1月30日（火）	サイト公開開始 特集記事（小田原宿公開）
2	2月2日（金）	旬な情報
3	2月9日（金）	旬な情報
4	2月16日（金）	旬な情報
5	2月19日（月）	特集記事（勝沼公開）
6	2月22日（木）	旬な情報
7	2月29日（木）	旬な情報
8	3月5日（火）	特集記事（桶川公開）
9	3月22日（金）	サイト公開終了

（２）問合せ等

運用期間中に当サイトについて問い合わせはなかった。

（３）WEB マーケティング

本事業で実施したWEB マーケティングは、以下の通り。

- ・SEO 対策
- ・効果測定
- ・SNS 集客

具体的な実施内容については、次項以降に示す。

（４）運用結果

検証用サイト（江戸街道ポータルサイト）の運用結果としてグーグルアナリティクスによるアクセス数を示す。分析結果は14ページに示す。

運用結果概要

サ イ ト 名：江戸街道プロジェクト・ホームページ
検 証 期 間：令和6年1月30日～2月29日
ユ ー ザ ー 数：615件
セ ッ シ ョ ン 数：903件
表 示 回 数：2,518件
イ ベ ン ト 数：8,207件

3. 利用促進のための方策

プロモーション活動の一環として SNS 等との連携（インスタグラムを開設）や利用促進 PR（インスタ広告など）、SEO 対策を実施した。



(1) 利用促進 PR

表 インスタグラム広告概要

	内容
インスタグラム	アカウント名 (edokaido)
投稿期間	2024 年 3 月 13 日 (水) ~ 18 日 (月)
出稿金額	3687 円
出稿エリア	東京都
対象年齢層	20 才 ~ 55 才
投稿内容	一部の投稿を有料広告として出稿し、ユーザーの反応をリサーチした。 投稿例) 下記の千住宿のかどやの槍かけ団子
出稿結果	ウェブサイトへのアクセス 238 (男女比 女性 80.6%、男性 19.2%)

(2) SEO 対策

SEO 対策を行った結果、“江戸街道プロジェクト”で検索すると下記の通り、上位に表示されるようになった。



4. 検証用サイトの効果検証

検証用サイトの効果検証として、「利用者アンケート調査」、「アクセスログの分析」、「街道観光振興への波及効果の把握」を行い、その効果や今後の実装に向けた課題を整理した。

4-1 利用者アンケート調査

4-1-1 実施概要

利用者アンケートは、3つの視点（一般のサイト閲覧者の視点、事業者として活用する視点、観光客を受け入れる自治体の視点）から調査を行った。

アンケートの回答数は、176 サンプルであった。

表 利用者アンケート調査 概要

	サイト閲覧者への アンケート調査	旅行会社への アンケート調査	自治体への アンケート調査
調査目的	一般観光客の目線でサイトを閲覧したときの感想や意見を収集するため	今後検討していく B toB 向けのサイト構築のための意見を収集するため	受入れる地域側の目線でサイトを閲覧したときの感想や意見を収集するため
調査期間	令和6年2月19日（金）～2月29日（木）		
調査対象	・ 関東運輸局内の市町村職員 ・ 外国人モニター	・ JATA を通じアンケート調査の協力を得られた旅行会社	・ 関東運輸局内の江戸街道振興に係る自治体担当課
回答数	93 サンプル	29 サンプル	54 サンプル

4-1-2 調査結果

（1）サイト閲覧者へのアンケート結果

【調査結果概要】

- ・ サイトの満足度については、デザインやレイアウトは8割程度の方から満足という回答を得られた。
- ・ 面白いと思ったコンテンツは、「目的から旅を探す」、「特集記事」が高く、参考になったという意見があり、街道観光に関する興味が一定程度あることがわかった。回答の理由として「アイデアがよい」という意見があり、他にはないサイトになりうることもわかった。
- ・ サイトの改善点は、検索のしやすさや情報の質と量、インバウンド対応などがあつた。

(2) 旅行会社へのアンケート結果

【調査結果概要】

- ・江戸街道プロジェクトの認知度は、7割が取り組みを知られていなく、かつ、街道観光に関する活動を行っていないため、プロモーションや街道観光自体を認知させる活動を行う必要がある。
- ・江戸街道プロジェクトへの期待は、「若干ある」を含めると6割以上が期待している。理由としては、コンセプトがよい、興味が持てるなど前向きな意見があった。
- ・プラットフォームの機能として、国や自治体から入手できる観光情報への要望は、バス駐車場や立ち寄れるところ、リアルタイム情報などがあった。
- ・プラットフォームから得られる情報を活用する意向があり、観光資源に関する写真や動画の情報を旅行商品の造成や説明資料に使用したいという意見があった。著作権に対する意見もあり、考慮する必要がある。
- ・プラットフォームに提供いただける情報としては、海外エージェントの意向や、宿泊プランなどのバナーサイト連携など、今後に活かせるような意見もいただいた。
- ・サイト構築に対する要望は、サイト構築をきっかけに地域連携の強化や街道単位でのイベントなど、新たな取り組みに対する意見も聞かれた。
- ・街道観光に対する意見は、街道をきっかけに連携を継続しかつ広げていくことも可能という意見もあった。

(3) 自治体へのアンケート結果

【調査結果概要】

- ・江戸街道プロジェクトの認知度は、取り組みを知っていて活動している自治体が1件しかなく、更なる周知や連携できるイベント活動を行う必要があると言える。
- ・江戸街道プロジェクトへの期待については、半数は期待している。
- ・プラットフォームを通じて江戸街道に関する自治体との繋がりへの期待としては、観光客の増加や周辺自治体の様子や共通する観光資源の相互連携など、連携のきっかけになりうる。
- ・プラットフォームへの情報提供は8割以上が協力的で、観光資源の写真が提供しやすい。
- ・継続的に情報を得るための方法は、定期的に情報提供を行うことや、自治体側に負担がかからないようにしてほしいという指摘があった。
- ・プラットフォームに求める情報としては、地域の観光やイベントに関する情報、サイトの閲覧状況（カウント数）や地域の状況など。
- ・今後のプラットフォームの運営者は、観光を専門に対応している事業者や国（もしくは国が委託している民間事業者）が良いという意見が多かった。
- ・街道観光に対する意見は、街道に関わらない地域への対応やこのプラットフォームだからできること（特別感）など、位置付けを明確にすることも求められている。

4-2 アクセスログの分析

4-2-1 実施概要

検証用サイトのアクセスログは、Google アナリティクス（GA4）の機能を活用し、江戸街道プロジェクトホームページと旬のイベント情報ページ（外部サイト：街道観光イベント情報集約サイト）へのアクセス状況についての分析を行った。

（１）調査概要

アクセスログ分析の概要は下記の通り。

	内容
調査目的	ウェブサイトへ訪問したユーザー数や閲覧数などを確認すること
調査期間	令和6年1月30日（火）～2月29日（木）
調査方法	グーグルアナリティクス4（GA4）を設定し、期間中のデータを取得した。
分析項目	・閲覧者の属性（居住国、地域、市区町村） ・ユーザー数、セッション数、表示回数、イベント数、ランキング（トップ10）

4-2-2 実施結果

閲覧状況は下表及び下図の通り。プレスリリースやアンケート調査の依頼を行った際に閲覧数が増えた。また、サイトへのアクセスはトップページからだけではなく、検索サイトから直接各ページにアクセスした結果も出ており、知名なイベント等を情報集約サイトに掲載することにより、閲覧する機会を持たせることができることがわかった。

	江戸街道プロジェクトサイト	街道観光イベント情報集約サイト
属性 ※上位のみ （ユーザー数）	国： 日本（574）、アメリカ（21） 地域： 東京都（174）、埼玉県（77）、 神奈川県（55）、千葉県（52） 市区町村： 新宿区（56）、大阪市（34） 周南市（25）、横浜市（23）	国： 日本（2,217）、アメリカ（15） 地域： 東京都（787）、埼玉県（451）、 栃木県（202）、神奈川県（148） 市区町村： 越谷市（144）、宇都宮市（121） さいたま市（106）、新宿区（86）
閲覧数	ユーザー数：615人 セッション数：903件 表示回数：2,518件 イベント数：8,207件	ユーザー数：2,317人 セッション数：2,554件 表示回数：3,515件 イベント数：1.2万件
閲覧数上位ページ ※上位のみ （ユーザー数）	1位：トップページ（629） 2位：ギャラリー（166） 3位：特集記事（108） 4位：江戸街道とは（69） 5位：デジタルアーカイブ（52）	1位：越谷梅まつり（751） 2位：トップページ（186） 3位：清原マルシェ開催（169） 4位：「富士山の日」フェスタ（65） 5位：オリオン通りだるま市（56）



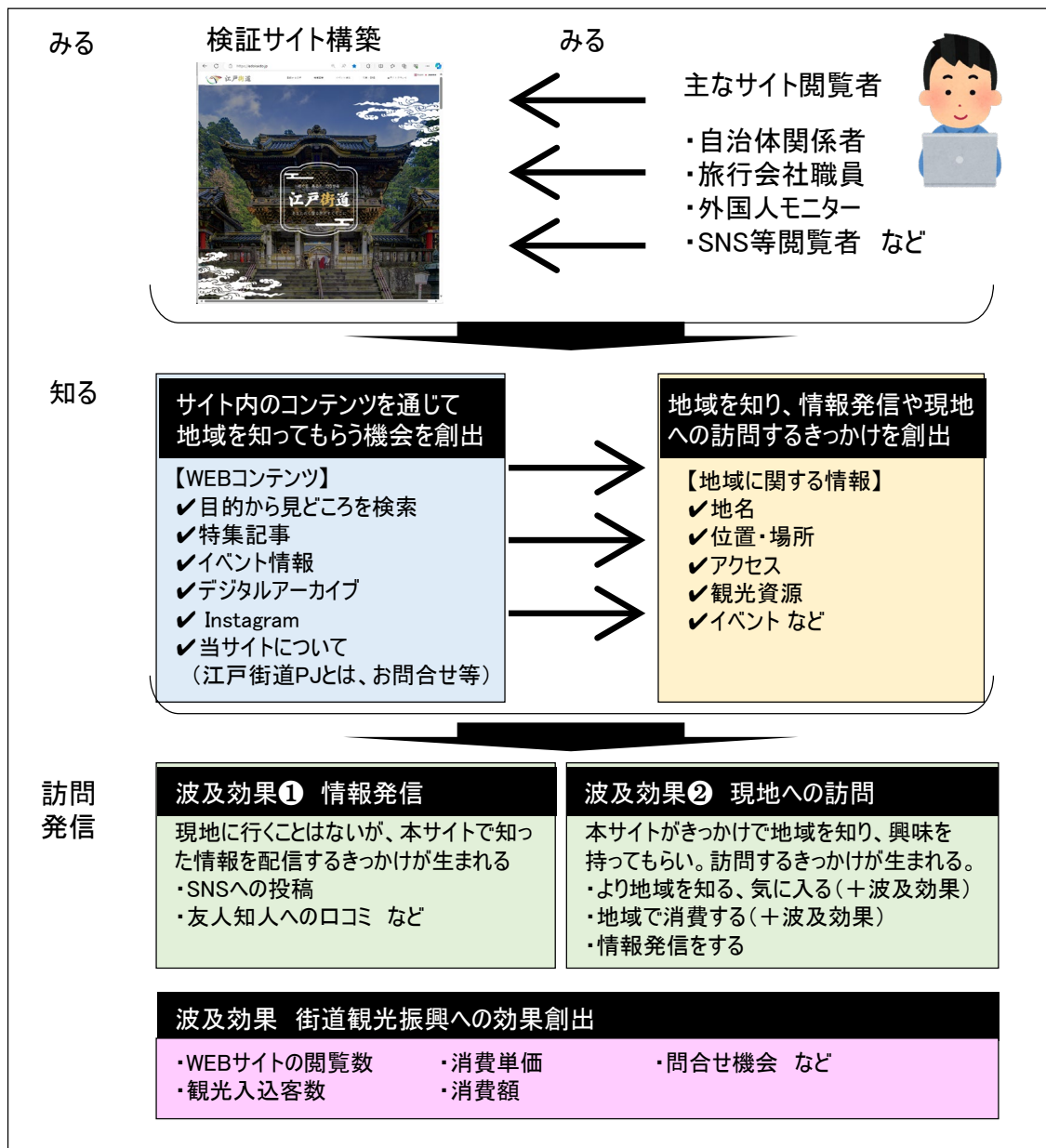
図 江戸街道プロジェクト HP 閲覧ユーザー数

4-3 街道観光振興への波及効果の把握

本事業では、江戸街道で繋がる市区町村の情報を含む検証用サイトを構築し、「目的別の見どころ検索（観光資源の検索）」、「特集記事」、「旬のイベント情報」などのコンテンツを制作した。

また、検証期間が限られたため、プロモーション活動を満足に行うことはできなかったが管内自治体や旅行会社の職員、外国人モニターにサイトを閲覧していただき、アンケート調査に協力いただいた。その中で把握しうる波及効果について、以下のように整理した。

検証用サイトの閲覧により、今まで知らなかった地域について知ることのきっかけを作ることができたと考える。地域へ訪問するきっかけになったり、街道観光振興への波及効果にもつながると考えられる。効果を把握する指標については、入込客数や閲覧者数等が考えられる。



4-4 本格運用に向けた課題の整理

本業務で行ったサイトの検証結果やアンケート結果等を踏まえた課題とその解決策の案を、以下の通り整理した。

課題

- ・利用しやすく(閲覧者、旅行会社、自治体等各視点でのサイトの改良)
検証用サイトとしてベースとなる基盤を作成し検証したが、閲覧者・旅行会社・自治体等各視点から、更なる利用しやすさを考えて更新していく必要がある。
- ・やさしく(検索のしやすさ、情報のわかりやすさ、多言語対応など)
モニター調査を定期的に行いながら、だれもが活用できる内容の更新が必要である。
- ・継続的な管理運営(人材確保、予算確保、体制構築など)
サイトを継続的に運営するためには、情報の更新やメンテナンス、アクセス解析などの対応が必要になる。対応すべきポイントを整理し、運営できる人材の確保や体制を構築する必要がある。

主な課題	解決策の案
アクセス数の向上	SEO 対策、ターゲットの把握 プロモーション実施
コンテンツ（情報）の収集	関係者との連携強化
デザイン等リニューアル	定期的なサイトの見直し
操作性の向上	定期的なサイトの見直し
情報やコンテンツの整理	アーカイブ方法の整理
WEB マーケティング	定期的なアンケート調査など
サーバーの管理（サーバー及びドメイン費用含）	運用管理する人材や組織の確保 費用・予算の確保

5. 次年度以降の実用化に向けたプラットフォームの完成図の提示

関係者（観光関連団体、旅行会社、地方自治体）へのヒアリングで得られた意見等を参考に、将来の望ましいプラットフォームの機能(案)を一覧にした。

プラットフォーム

【運営業務】・BtoCページのアクセス向上のための施策(連携SNSへの純広告や内部SEO対策の実施等)
・メルマガ発信、コンテンツ管理(リンク切れ確認等)、セキュリティ対策、権限管理

① B to B向けの機能

街道観光振興・プラットフォームのステータス向上のため

○ 事務局 ⇒ 地域 民間

街道観光のビジネスを支援するための機能

- ・江戸街道プロジェクトの目的・役割説明(ビジネス向け)
- ・会員へのメルマガでの情報発信(アーカイブ機能)
- ・運営からの情報揭示機能
 - 国や行政の助成金・補助金情報の掲載等)
 - サイト運用データの提供、統計情報の提供
 - 街道関係の資料の提供(事務局からの版権案内付)
- ・民間×地域の情報揭示機能(入力)

街道観光における地域と事業者の連携促進のため

○ 地域 ⇄ 民間

地域(行政・団体等)×民間(旅行会社等)のマッチング機能

- ・観光地域(行政・団体等)、民間企業概要の検索機能

資源や受入環境等の情報共有機能

- ・観光地の画像(季節ごと)、動画の提供機能・利用申請機能
- ・トイレ情報の登録機能(設置場所、施設、外観等)
- ・団体受入可能な施設(飲食店、観光施設等)の登録機能
- ・飲食店、宿泊施設、お土産店(新店開店情報)等の登録機能
- ・地域の旬のイベント、民間主催のイベントの発信機能
- ・地域の江戸時代ルーツの名産品・工芸情報の登録機能

② B to C向けの機能

江戸街道の魅力・体験価値を示しファンを増やすため

○ 事務局 ⇒ 旅行者

江戸街道の魅力と楽しみ方が学べる機能

- ・江戸街道プロジェクトの概要・取組説明(一般向け)機能
- ・街道観光を魅力を向上させる機能
 - 江戸時代～現代の街道・宿場の歴史・ストーリーの紹介
 - 街道マップ、フォトギャラリー、江戸街道アプリの紹介
 - 街道観光の体験記事(特集記事)
- ・交流機能(SNS(Instagram、youtube、Facebook等)連携)

江戸街道ファンの興味・関心の受け皿として

○ 地域 ⇒ 旅行者

観光地域の情報検索機能

- ・街道・宿場を中心とした観光情報検索機能(食、宿、体験)
- ・旬な街道・宿場のイベント情報機能
- ・モデルコース紹介機能
- ・各地域の観光WEBサイト・アプリの紹介機能
- ・各地域のオンラインストアの紹介機能
- ・交通・アクセス情報

○ 民間 ⇒ 旅行者

街道観光の旅行商品等の検索機能

- ・各旅行会社の街道商品の特長を紹介する機能
- ・募集予定の街道商品の案内機能

6. 今後の展開について

本事業の検証結果を踏まえた今後の展開についての考え方は下記の通り。

①街道観光プラットフォームの確実な体制の構築

今年度は、検証事業としてベースとなるサイトを構築し、一定程度のニーズや課題を整理することができた。次年度以降、サイトの運営主体を定め、確実に運営できる体制を構築する必要がある。

②自治体や旅行会社等、関係者との連携

街道観光プラットフォームは、運営管理者のみでサイトを運営することはできない。街道観光に関わる自治体や、情報を利用する旅行会社等、関係者との協力取り付けと連携が必要になる。

③江戸街道プロジェクトのポータルサイトとして一元化し PR を徹底

現在、関東運輸局 HP 等で江戸街道プロジェクトを紹介しているが、街道観光プラットフォームに情報を一元化し PR していくことで認知の向上を図りながら、江戸街道プロジェクトのポータルサイトとしての自立を図る。

④プラットフォームとしての機能性を高め利便性を向上

1 都 10 県に広がる江戸街道沿いの各種イベント情報を得られる唯一のプラットフォームとして、継続的に情報の精度と機能性を高め、誰もが利用しやすい利便性の向上を図る。